

平成13年7月26日

各 位

会 社 名 三井不動産株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 沙 弘 道
(コード番号 8801 東証・大証第1部、札幌)
問合せ先 執行役員広報部長 登 張 信 實
(TEL. 03 - 3246 - 3155)

子会社の異動について

当社は、平成13年7月26日開催の取締役会において、当社の100%子会社である三井不動産建設株式会社の発行済全株式を日東大都工業株式会社に譲渡すること及び日東大都工業株式会社と三井不動産建設株式会社が経営統合を行なうことに関し、基本協定書を締結の上、包括的な協議を開始する方針を決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 異動子会社の状況

①商号	三井不動産建設株式会社		
②本店所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号		
③代表者の役職氏名	代表取締役社長 松本光弘		
④設立年月日	昭和49年10月15日		
⑤資本金	4,000百万円		
⑥株主	三井不動産株式会社 (100%)		
⑦事業の内容	総合建設業		
⑧提出会社との関係	資本的関係	100%所有	
	人的関係	取締役全18名中5名、監査役全3名を提出会社が派遣	
	取引関係	提出会社による土木工事の発注等	
⑨従業員数	775名(平成13年3月31日現在)		
⑩経営成績及び財政状態	平成12年3月期		平成13年3月期
	売 上 高	83,976 百万円 (13.5%)	83,380 百万円 (14.0%)
	営 業 利 益	2,058 百万円 (4.2%)	2,775 百万円 (4.1%)
	経 常 利 益	1,626 百万円 (5.4%)	2,225 百万円 (4.6%)
	当 期 利 益	△362 百万円 (―%)	△254 百万円 (―%)
	総 資 産	124,552 百万円 (6.0%)	64,453 百万円 (3.2%)
	株 主 資 本	4,183 百万円 (1.0%)	3,928 百万円 (0.9%)
	(注) () 内は提出会社の最近事業年度の数値に対する割合を示す。		

2. 保有株式数状況

- (1) 異動前所有株式数 8,000千株（発行済株式総数比 100%）
(2) 異動株式数 8,000千株（発行済株式総数比 100%）
〔譲渡価額は現時点では未定です〕
(3) 異動後所有株式数 — 千株（発行済株式総数比 — %）

3. 譲渡先の概要

①商号	日東大都工業株式会社（コード番号1792 東証第1部）		
②本店所在地	東京都千代田区平河町一丁目4番9号		
③代表者の役職氏名	代表取締役社長 奥山文雄		
④設立年月日	昭和22年3月26日		
⑤資本金	2,650百万円		
⑥大株主 （平成13年3月31日現在）	名 称	所有株式数	発行済株式の総 数に占める割合
	東京日産自動車販売株式会社	1,428千株	5.22%
	株式会社あさひ銀行	1,340千株	4.90%
	株式会社東京三菱銀行	1,340千株	4.90%
⑦事業の内容	総合建設業		
⑧提出会社との関係	資 本 的 関 係	なし	
	人 的 関 係	なし	
	取 引 関 係	提出会社による建築工事の発注等	

4. 譲渡の理由

三井不動産建設株式会社が属する建設業界においては、公共工事の縮減、業界再編という事業環境の下、本年7月からは国土交通大臣が認定した企業集団に係る経営事項審査（いわゆるグループ経審）が採用されるなど、業界・市場の大きな構造変化が進行しつつあります。

このような状況の下、当社といたしましては、同社が将来に渡り単独で持続的な成長をするには限界があるとの認識に立ち、同社が持つ土木事業の強みを活かした形での資本提携等により事業基盤の拡充・強化を図り、将来の発展を期すことが最善との判断に至りました。

5. 譲渡の日程

平成13年7月26日 取締役会決議及び基本協定書締結
平成13年9月末（予定） 株式譲渡契約締結
平成14年1月～3月（予定） 株券引渡し

6. 子会社異動後の業績見通し及び子会社異動の連結業績に与える影響

(1) 子会社の異動が会社の運営、財産又は業績に与える影響

今般の株式譲渡により、平成14年3月期の連結決算及び単体決算において子会社株式売却損（特別損失）が発生する予定です。現時点において譲渡価額は未定であります。平成13年5月22日公表の業績予想数字に概ね織り込んでいるため、同業績予想数字に与える影響は軽微と考えております。

(2) 子会社の異動後2連結会計年度における連結業績見通し

株式譲渡による支配権の異動が第4四半期の予定であるため、平成14年3月期連結決算においては、三井不動産建設株式会社の通期の損益を取り込むこととなるため同社株式譲渡による上記株式売却損以外の影響はございません。

また、平成15年3月期の連結決算においては同社の予想売上約700億円、予想営業利益18億円がなくなることとなりますが、グループ中期経営計画の数値目標のひとつである平成15年3月期の連結営業利益1,050億円は達成できるものと認識しております。

7. その他

今般の三井不動産建設株式会社の株式譲渡に伴い、同社の100%子会社であるサンエイエンジニアリング株式会社(資本金20百万円、平成13年3月期売上高4,121百万円)、株式会社三柱(資本金250百万円、平成13年3月期売上高1,444百万円)についても子会社でなくなります。業績に与える影響は軽微であります。

以 上